

緑内障メグスリ、

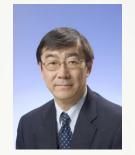
そしてQOV。。。

2014年 6 月 29 日 (日)

 $8:00 \sim 9:00$

第 1 会場 THE GRAND HALL 品川グランドセントラルタワー 3F 〒108-0075 東京都港区港南 2-16-4 座長 吉川眼科クリニック 院長

吉川 啓司 先生



1 メグスリって凄い!だから、その1滴がダイジ!

京都ひとみケアリサーチ 代表

河嶋 洋一 先生



河嶋先生 略歴 1977 年 大阪市立大学大学院理学研究科 博士課程修了[理学博士] 1977 年 参天製薬株式会社入社 2013 年 京都ひとみケアリサーチ設立

2 ダイジなその1滴・・・、目に入っている?!

住友別子病院

浪口 孝治 先生



浪口先生 略歴

2006 年 愛媛大学医学部医学科卒業

2006年 松山赤十字病院勤務

2007年 愛媛大学医学部附属病院勤務

2008 年 愛媛大学医学部附属病院 視機能外科学教室入局

2009年 住友別子病院眼科勤務

2010年 愛媛大学医学部附属病院眼科勤務

2010年 愛媛県立南宇和病院眼科勤務

2012年 住友別子病院眼科勤務

第3回日本視野学会学術集会へのご参加には参加登録が必要です。 2014年6月2日18:00まで早期割引を実施しております。(※以降は当日登録となります) ホームページをご参照ください。

http://jps.umin.jp/meeting/m-index.html

共催 : 第3回日本視野学会学術集会 参天製薬株式会社

第3回日本視野学会学術集会 モーニングクルズス1

2014 年 6 月 29 日 (日) 8:00~9:00 THE GRAND HALL (品川グランドセントラルタワー 3F) 日時 会場

「緑内障メグスリ、そして QOV・・・」

最近の緑内障点眼薬の眼圧下降力は目を見張るレベルにあり、治療の確実性が向上し、より良い見え方(QOV)の 確保に向けて貢献している。しかし、緑内障は自覚症状に乏しいため、「メグスリ、使えば効くけれど、使わなければ・・・」 が文言に留まらず、罷り通る病気。つまり、QOVの確保は一筋縄にはいかない。

さらに、メグスリをキチンと使っていても、メグスリの 1 滴がキチンと目に入らなければ、百歩譲らなくても、効 きはしない・・・一方、「点眼すること」は「内服すること」に比べて格段に難しく、キャップを外し、容器を眼前に 構え、容器を押し、滴下された1滴が眼表面に入って始めて「点眼操作の完結」。それだけ複雑な作業ステップの影響 か?緑内障では正確に滴下できる確率が正常者に比べて低いことが報告されている。となると、緑内障の QOV の律速 段階は「メグスリの滴下」?!

そこで、今回、緑内障メグスリについて使用する側の usability を重視した立場から長年研究されてきた河嶋洋一博 士と、目下、緑内障メグスリの滴下具合の研究に精力的に取り組まれている浪口孝治博士から「点眼すること、滴下す ること」の難しさと実態を詳らかにしていただくこととした。QOV との直接的関連性の実感と再確認ができ、緑内障 メグスリへの見かたが一変するかも・・・

啓司 先生(吉川眼科クリニック 院長)

1976 年 日本医科大学卒業 1986年 東京女子医科大学眼科講師 1995 年 吉川眼科クリニック開業

1976年 東京女子医科大学眼科 1987年 オリンピア・クリニック眼科

「メグスリって凄い! だから、その1滴がダイジ! |

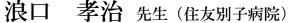
洋一 先生(京都ひとみケアリサーチ 代表)

1977 年 大阪市立大学大学院理学研究科博士課程修了(理学博士)

1977 年 参天製薬株式会社入社

2013年 京都ひとみケアリサーチ設立

「ダイジなその1滴・・・、 目に入っている?!



2006 年 愛媛大学医学部医学科卒業 2007年 愛媛大学医学部附属病院勤務 2009 年 住友別子病院眼科勤務 2010年 愛媛県立南宇和病院眼科勤務



2006年 松山赤十字病院勤務

2008年 愛媛大学医学部附属病院視機能外科学教室入局

2010年 愛媛大学医学部附属病院眼科勤務

2012年 住友別子病院眼科勤務